

# いわき民報

## 一日平均綴が九千三百台も

### バイク、トラックが急増

平市木事務所で

はこのほど行な

た二級国道の一日

平均の交通量は

調査所七カ所の

うち、内郷市綾町

地内では自動車類

が六千七百七十四

台、バイク二千六百四十五台と最高

の春になつた交通量調査の

時によく、自動車類は約二割、ベ

イクは五割近く増加するを見せて

いる。次いで多いのが勿来錦町地

内の四千五百台。春季には第四位

だった平市二丁目地内が一千四百

七十七台と第三位に入り、綾町

市黒須野地内は三千三百五十一台

となり、第三位からの第四位に下か

つてゐる。第五位以下は平市神谷

地区一千一百十一年、西倉町一千

三百三十一台、双葉郡久慈町一

千五百三十五台の順。春季と秋季を比

較した各観測地区の特徴は次のと

おり。

△内郷市綾町二級国道の

ところが一番自動車類は乗用車

を主導する下神田探査の組合員が

放流を禁止する阻止に出たために

警官は警察に出動を要請、海

上保安部の巡回船まで出動する騒

ぎがあつたが、警察の実力行使す

れが終えたが、放流を止めた。

綾町の漁港についても、下神

田組合員四十人が小名島漁港に

押しかけ「他組合のアワビをわ

われの漁場に放流さない」とは出

来ない」と阻止。このたま三代市

小名島漁港組合(小野屋七組)

はこのほど行な

た二級国道の一日

平均の交通量は

調査所七カ所の

うち、内郷市綾町

地内では自動車類

が六千七百七十四

台、バイク二千六百四十五台と最高

の春になつた交通量調査の

時によく、自動車類は約二割、ベ

イクは五割近く増加するを見せて

いる。次いで多いのが勿来錦町地

内の四千五百台。春季には第四位

だった平市二丁目地内が一千四百

七十七台と第三位に入り、綾町

市黒須野地内は三千三百五十一台

となり、第三位からの第四位に下か

つてゐる。第五位以下は平市神谷

地区一千一百十一年、西倉町一千

三百三十一台、双葉郡久慈町一

千五百三十五台の順。春季と秋季を比

較した各観測地区の特徴は次のと

おり。

△内郷市綾町二級国道の

ところが一番自動車類は乗用車

を主導する下神田探査の組合員が

放流を禁止する阻止に出たために

警官は警察に出動を要請、海

上保安部の巡回船まで出動する騒

ぎがあつたが、警察の実力行使す

れが終えたが、放流を止めた。

綾町の漁港についても、下神

田組合員四十人が小名島漁港に

押しかけ「他組合のアワビをわ

われの漁場に放流さない」とは出

来ない」と阻止。このたま三代市

小名島漁港組合(小野屋七組)

はこのほど行な

た二級国道の一日

平均の交通量は

調査所七カ所の

うち、内郷市綾町

地内では自動車類

が六千七百七十四

台、バイク二千六百四十五台と最高

の春になつた交通量調査の

時によく、自動車類は約二割、ベ

イクは五割近く増加するを見せて

いる。次いで多いのが勿来錦町地

内の四千五百台。春季には第四位

だった平市二丁目地内が一千四百

七十七台と第三位に入り、綾町

市黒須野地内は三千三百五十一台

となり、第三位からの第四位に下か

つてゐる。第五位以下は平市神谷

地区一千一百十一年、西倉町一千

三百三十一台、双葉郡久慈町一

千五百三十五台の順。春季と秋季を比

較した各観測地区の特徴は次のと

おり。

△内郷市綾町二級国道の

ところが一番自動車類は乗用車

を主導する下神田探査の組合員が

放流を禁止する阻止に出たために

警官は警察に出動を要請、海

上保安部の巡回船まで出動する騒

ぎがあつたが、警察の実力行使す

れが終えたが、放流を止めた。

綾町の漁港についても、下神

田組合員四十人が小名島漁港に

押しかけ「他組合のアワビをわ

われの漁場に放流さない」とは出

来ない」と阻止。このたま三代市

小名島漁港組合(小野屋七組)

はこのほど行な

た二級国道の一日

平均の交通量は

調査所七カ所の

うち、内郷市綾町

地内では自動車類

が六千七百七十四

台、バイク二千六百四十五台と最高

の春になつた交通量調査の

時によく、自動車類は約二割、ベ

イクは五割近く増加するを見せて

いる。次いで多いのが勿来錦町地

内の四千五百台。春季には第四位

だった平市二丁目地内が一千四百

七十七台と第三位に入り、綾町

市黒須野地内は三千三百五十一台

となり、第三位からの第四位に下か

つてゐる。第五位以下は平市神谷

地区一千一百十一年、西倉町一千

三百三十一台、双葉郡久慈町一

千五百三十五台の順。春季と秋季を比

較した各観測地区の特徴は次のと

おり。

△内郷市綾町二級国道の

ところが一番自動車類は乗用車

を主導する下神田探査の組合員が

放流を禁止する阻止に出たために

警官は警察に出動を要請、海

上保安部の巡回船まで出動する騒

ぎがあつたが、警察の実力行使す

れが終えたが、放流を止めた。

綾町の漁港についても、下神

田組合員四十人が小名島漁港に

押しかけ「他組合のアワビをわ

われの漁場に放流さない」とは出

来ない」と阻止。このたま三代市

小名島漁港組合(小野屋七組)

はこのほど行な

た二級国道の一日

平均の交通量は

調査所七カ所の

うち、内郷市綾町

地内では自動車類

が六千七百七十四

台、バイク二千六百四十五台と最高

の春になつた交通量調査の

時によく、自動車類は約二割、ベ

イクは五割近く増加するを見せて

いる。次いで多いのが勿来錦町地

内の四千五百台。春季には第四位

だった平市二丁目地内が一千四百

七十七台と第三位に入り、綾町



湯本高教講 高野正男

## 郡境の新しいハイクコース

見事なサクラ並木路  
一スカイラインを訪れてみて  
◇荷路夫から明神山へ◇（第三種郵便物認可）  
る。その沿道に植樹された桜並

立つ。この通りに沿って、

ある。

なる。

る。





